

# 安心して暮らしたい

今日から、始める、防犯！

白石区では、昨年1年間で2,190件の犯罪が起こっています。全体の発生件数は減少傾向にあるものの、路上強盗など増加している犯罪もあります。

「少しの時間だから」「いつも大丈夫だから」など、ちょっとした隙が被害を招くことも。

犯罪の被害に遭わないためには、現状を知り普段から防犯を心掛けることが大切です。

また、ご近所の方と日頃からあいさつを交わしたりパトロールをしたりするなど、地域で防犯活動を行うことも犯罪の抑制につながります。

今月の特集では、犯罪の手口や防犯のポイントのほか、地域での活動を紹介します。

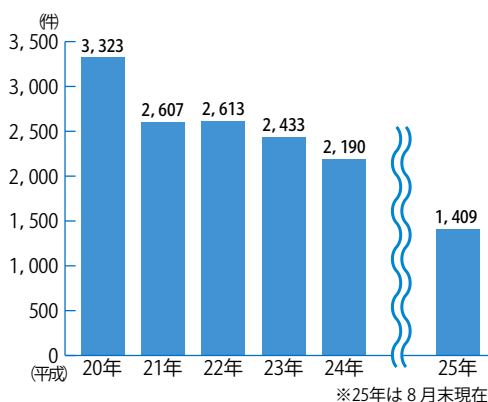
防犯の中には、すぐに取り組めるものもたくさんあります。自分が住む地域で安心して暮らせるように、今日から“防犯”始めましょう！

【お問い合わせ】 区総務企画課地域安全担当 ☎861-2405

## 白石区の現状は？

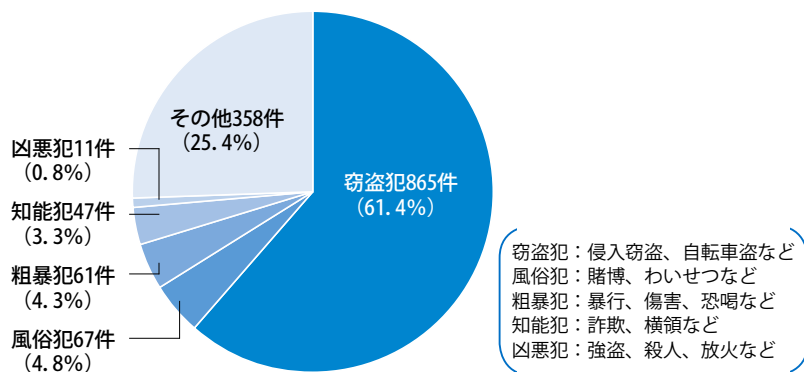
白石区内での犯罪は平成12年をピークに減少していますが、現在でも年間2,000件を超える犯罪が発生しています。犯罪の種別では自転車盗や万引き、空き巣などの「窃盗犯」が最も多く、今年8月末現在でも全体の約6割を占めています。

刑法犯認知件数



犯罪の種別割合

(平成25年8月末現在)



過去5年間を見ると発生件数は減少傾向にありますが、路上強盗や自転車の盗難など、中には増加している犯罪もあります。

平成25年は8月末現在で、1,409件の犯罪が発生しており、このうち窃盗犯が865件で全体の約6割を占めています。

※刑法犯認知件数：被害の届け出などで警察が発生を確認した犯罪の件数

